

鬼怒川:重要水防箇所・重点箇所(右岸)

地先名	下流側km	上流側km	延長m	重点	種別	階級	重要な理由	想定水防工法
国生	24.77	25.94	1170		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
					漏水	B	洪水時漏水の恐れ	月の輪
向石下	24.20	24.77	570		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
国生		24.75	一箇所		工作物	A	老朽樋管(国生排水樋管)	—
向石下	24.05	24.20	150		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
杉山～向石下	23.87	24.05	185		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
向石下	23.65	23.87	215	重点	堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
向石下	23.55	23.65	100		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
向石下～篠山	23.40	23.55	150	重点	堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
向石下～篠山	23.02	23.05	30	重点	堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
向石下～篠山	22.15	23.02	870		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
向石下		23.00	一箇所		工作物	B	計算水位と桁下高の差が余裕高未満(新石下橋)	—
篠山		22.25	一箇所		工作物	B	計算水位と桁下高の差が余裕高未満(石下大橋)	—
向石下～篠山	22.06	22.15	90		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
篠山	22.00	22.06	60		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
篠山	21.45	22.00	550		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
篠山～蔵持	20.70	21.45	750		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
蔵持		20.75	一箇所		工作物	A	老朽樋管(蔵持排水樋管)	—
蔵持～古間木	20.21	20.70	490		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
古間木		20.25	一箇所		工作物	A	老朽樋管(古間木排水樋管)	—
蔵持～古間木	19.70	20.21	510		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
古間木		20.06	一箇所		工作物	B	計算水位と桁下高の差が余裕高未満(常総きぬ大橋)	—
古間木	19.34	19.70	360		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					水衝洗掘	B	洪水時洗掘の恐れ	木流し
花島町	19.11	19.34	230		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					漏水	B	洪水時漏水の恐れ	月の輪
花島町	18.75	19.11	360		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
					漏水	B	洪水時漏水の恐れ	月の輪
花島町	18.35	18.75	400		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
					漏水	B	洪水時漏水の恐れ	月の輪
					水衝洗掘	B	洪水時洗掘の恐れ	木流し
花島町	18.25	18.35	100		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					漏水	B	洪水時漏水の恐れ	月の輪
花島町	18.02	18.25	230		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
					漏水	B	洪水時漏水の恐れ	月の輪
花島町	18.00	18.02	20		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					漏水	B	洪水時漏水の恐れ	月の輪
花島町	17.97	18.00	30		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
花島町	17.88	17.97	90		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
花島町～大輪町	16.32	17.88	1564		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう
					新堤防	要注意	大輪築堤工事(H24.3完成)	表むしろ張り
大輪町	16.27	16.32	46		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
大輪町	16.26	16.27	10		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	積み土のう

地先名	下流側km	上流側km	延長m	重点	種別	階級	重要な理由	想定水防工法
大輪町		16.27	一箇所		工作物	A	計算水位が桁下高以上(美妻橋)	—
大輪町	15.75	16.26	510		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
大輪町～羽生町	15.00	15.75	750		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
					水衝洗掘	B	洪水時洗掘の恐れ	木流し
羽生町	14.16	15.00	840		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
羽生町	13.40	14.16	760		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
羽生町	13.30	13.40	100		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
羽生町	13.08	13.30	220		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
					堤防断面	B	堤防断面、天端幅が1/2以上	築き直し
羽生町		12.86	一箇所		工作物	B	計算水位と桁下高の差が余裕高未滿(水海道大橋)	—
豊岡町	12.57	12.60	30		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
豊岡町	12.50	12.57	70		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
豊岡町		12.50	一箇所		工作物	A	老朽樋管(鴻巣排水樋管)	—
豊岡町		12.25	—	重点	危険水位	—	危険水位設定箇所(12.25K)右岸:鬼怒川水海道観測所	—
豊岡町	11.94	12.25	310		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
豊岡町	11.90	11.94	40		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
豊岡町	11.20	11.88	680		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
豊岡町乙		11.75	一箇所		工作物	A	老朽樋管(志部排水樋管)	—
豊岡町	11.05	11.20	150		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
豊岡町		11.20	一箇所		工作物	B	計算水位と桁下高の差が余裕高未滿(豊水橋)	—
豊岡町乙		10.75	一箇所		工作物	A	老朽樋管(坂巻排水樋管)	—
豊岡町～坂手町	8.66	10.64	1980		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
坂手町		9.50	一箇所		工作物	A	老朽樋管(豊坂排水樋管)	—
坂手町	8.61	8.66	50		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
坂手町	8.27	8.61	340		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
坂手町	8.25	8.27	20		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
坂手町	8.23	8.25	20		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
					水衝洗掘	B	洪水時洗掘の恐れ	木流し
坂手町	7.71	8.23	520		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
					水衝洗掘	B	洪水時洗掘の恐れ	木流し
坂手町		7.75	—	重点	危険水位	—	危険水位設定箇所(7.75K)右岸:鬼怒川水海道観測所	—
坂手町	7.66	7.71	50		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
内守谷町	6.89	7.66	770		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
内守谷町		6.75	一箇所		工作物	A	老朽樋管(香取下排水樋管)	—
内守谷町	6.46	6.50	40		堤防高	A	計算水位が現況堤防高以上	積み土のう
					水衝洗掘	B	洪水時洗掘の恐れ	木流し
内守谷町	6.20	6.46	260		堤防高	B	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	積み土のう
					水衝洗掘	B	洪水時洗掘の恐れ	木流し
内守谷町		6.03	一箇所		工作物	B	計算水位と桁下高の差が余裕高未滿(玉台橋)	—
内守谷町		4.25	一箇所		工作物	A	老朽樋管(新堤排水樋管)	—